

## LabVIEW (FC-SERIES) サンプル説明書

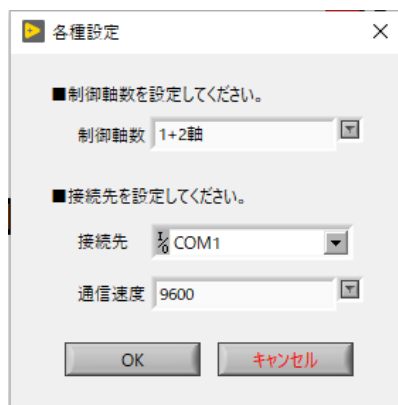
ダブルクリック

Com_Close.vi	2019/10/09 9:46	LabVIEW Instrument	22 KB
Com_Conect.vi	2019/10/09 10:26	LabVIEW Instrument	29 KB
Com_Initial.vi	2019/10/09 10:17	LabVIEW Instrument	35 KB
Com_Move.vi	2019/10/09 9:58	LabVIEW Instrument	15 KB
Com_Read.vi	2019/10/09 10:09	LabVIEW Instrument	27 KB
Com_Send.vi	2019/10/09 10:11	LabVIEW Instrument	24 KB
Com_State.vi	2019/10/09 10:14	LabVIEW Instrument	29 KB
SIGMAKOKI PROGRAM Master.vi	2019/10/09 14:25	LabVIEW Instrument	205 KB
SIGMAKOKI PROGRAM.rtm	2019/10/09 12:16	LabVIEW RTM	1 KB
Stage_Axis.vi	2019/10/09 10:16	LabVIEW Instrument	33 KB
Version.vi	2019/10/09 10:17	LabVIEW Instrument	34 KB

① プログラムを実行し、メニューから接続を選択します。



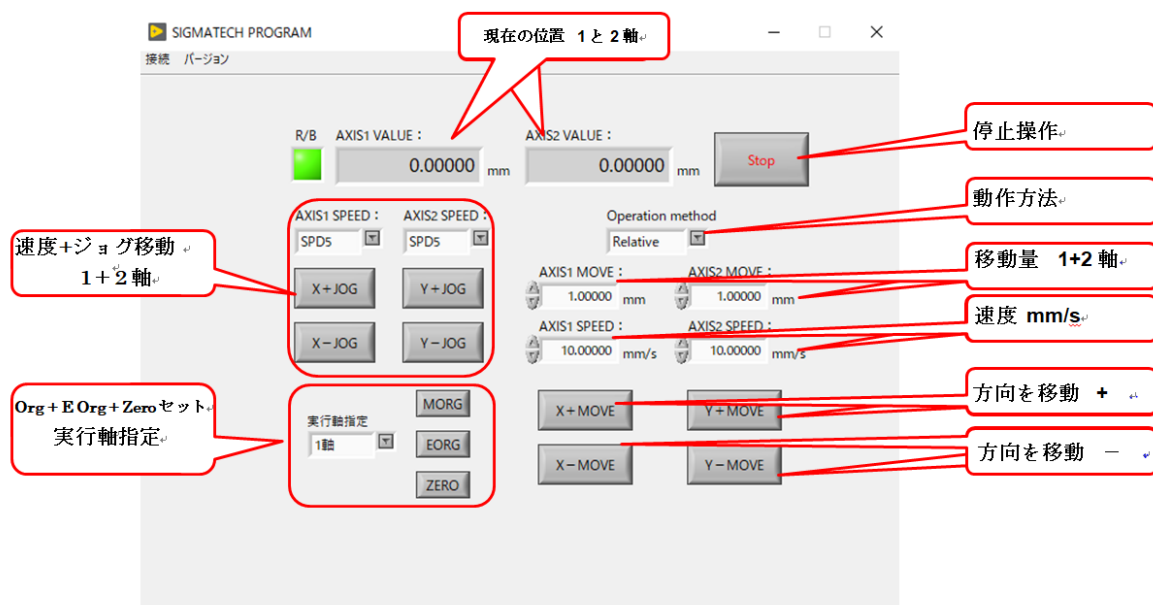
プロパティウィンドウ： 各項目を設定します。



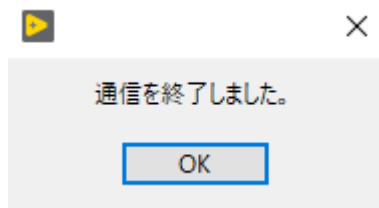
② [ポートを開く]をクリック→コントローラーのモデルを検出するテキストメッセージが表示されます。



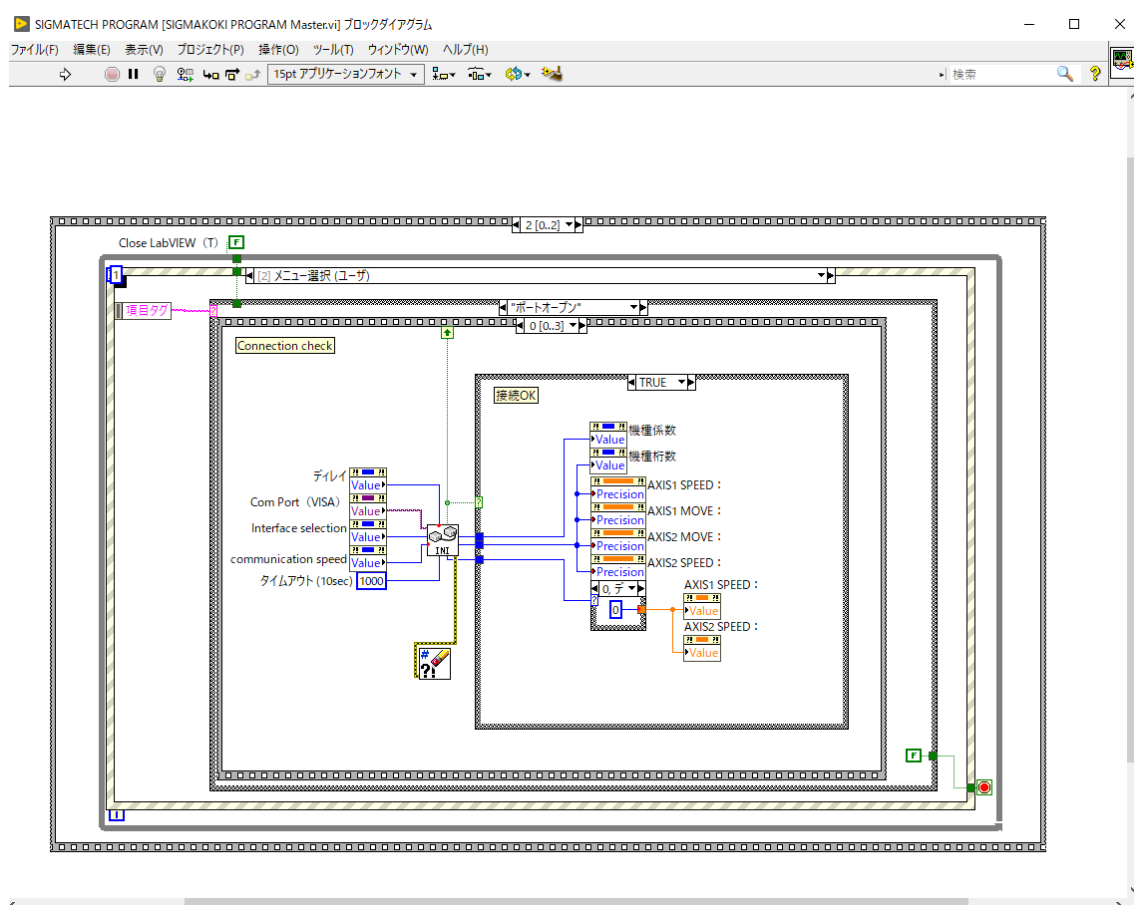
接続してポートを開くと、メイン操作ウィンドウが表示されます。



ポートを閉じると、テキストメッセージが表示され、メインウィンドウが消えます。



このサンプルご使用している各 Vi は、必要に応じてカスタマイズできます。



ご自身のプログラム作成の参考としてご利用ください。

※このプログラムはあくまでも参考用のサンプルになりますので、完全な動作保障はできません。

また、お客様のプログラムに組込んだ場合の動作につきましては保障できません。